

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	市立池田病院を拠点とした地域医療体制の充実	担当部署名	市立池田病院事務局総務課	担当課長名	福田哲郎
事務事業名	(※)第1期実施計画の事業名 医療従事者確保対策事業	(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号/枝番号	2071	2	
	財務会計上の事業名	財務会計上の短縮番号			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input checked="" type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業
会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input checked="" type="checkbox"/> 企業会計 (病院事業)
事業の対象【誰(何)を】	助産師、看護師
事業の手段【どうする(させる)ことで】	看護師確保対策や修学資金貸与制度の実施
事業の目的【どのような結果を得るか】	助産師、看護師の確保に努める
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成23年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (決算)		26年度 (予算)		H25/H24
		事業費(千円)		5,600		8,500		8,973		
内 訳	人件費(人・千円)	0.30	1,960	0.30	1,920	0.30	1,920	0.30	1,920	100.0%
	正職員	0.20	1,600	0.20	1,560	0.20	1,560	0.20	1,560	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.10	360	0.10	360	0.10	360	0.10	360	100.0%
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A			7,560		10,420		10,893		13,720	104.5%
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		7,560		10,420		10,893		13,720	104.5%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区 分	内 容	単 位	23年度	24年度	25年度	26年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	看護師人数	人	270	270	273	300	300
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	助産師人数	人	8	9	11	300	300
(3)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	修学資金貸与人数	人	3	5	9	13	15
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない
26年度の取組方針	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止
選択の理由	25年度当初で看護師22名、26年度当初で看護師15名、助産師3名を採用するなど、着実に人員確保が進んでいるため。

(参考)今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能
選択の理由	人物の見極めについては、経験の深い看護部長の視点が不可欠なため。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
看護師の確保は地域医療体制の充実には不可欠であることを認識して今後も継続していきたい。さらに医療の質向上に向けて、大学の看護関係出身の助産師、看護師の採用を目指したい。	今後は看護大学出身の助産師・看護師を採用していくことで、看護の質の向上を目指すことにより、医療の質向上につなげていくことが必要と考える。

